

令和4年度第4回水窪小中学校コミュニティスクール運営合同協議会 議事録

日 時：令和4年2月15日 15：05～16：20

場 所：水窪小学校 パソコン室

出席者：塩崎、中、金田、守屋(貞)、平出、守屋(千)、田中
コーディネーター) 平澤、牧内
小中学校) 山下・中村校長 太田・新教頭
オブザーバー・高木圀乃(次年度委員)

敬称略

【第1部】13：00～15：00

水窪学習感謝の会

授業参観(水窪学習発表会)

【第2部】15：05～16：20

協議会 (進行：牧内)

1. 開会の言葉(牧内)
2. あいさつ(会長、中学校校長、小学校校長)
3. 議長の選出
牧内より塩崎会長推挙の提案、全員承認
4. 第3回協議会の振り返り・確認(新教頭より説明)
今年度の活動報告内の赤字表記は、コロナによる日程変更、中止等だが前年度に比べ減少。地域のみ
なさまのおかげ。
質問等特になし
5. 報告・協議(進行：塩崎会長)
 - ① 小中学校評価について
小学校(小学校新教頭)
 - 1) 児童のアンケート集計結果
概ね良好だが、堂々と自分の意見が言える、自分が好きという項目では自己肯定感が低い
児童がいる様子がうかがえる
 - 2) 保護者のアンケート集計結果
 - 1) と類似した結果
 - 3) 教員のアンケート集計結果
 - 1) 2) と類似した結果
全体的に自発的に行動、発言する点が弱い
小学校(中学校太田教頭)
職員と保護者にアンケートを実施。全体的に主体的な行動が苦手な様子がうかがえる。
今後、少人数の良さを生かし、ICTなど積極的活用をして苦手克服の対策や支援をしたい。

(意見・質問)

・守屋(貞) 集計結果が見やすくありがたい

② 学校運営協議会自己評価 (新教頭)

概ね

意見を膨らませる工夫、「知る」ことはできたがそこから「意見」に至る工夫を

(意見・質問)

守屋(貞) 幅広い年代に参加いただくため、夜に実施できないか？平日の昼間では当事者世代が参加できない。

③ R5 年度の学校経営

小中共同目標：自分らしさが輝く児童・生徒の育成

(小学校：中村校長)

来年度児童 27 人予定。複式学級の状況などの説明。

〈学校経営方針〉

- ・水窪を生かす
- ・少人数を生かす
- ・小さいからできる、小さくてもできる、小さいけどやらねば

(小学校：山下校長)

来年度の全校生徒数は一人増え、17 人の予定。複式とはいえ、主要教科は単式にて対応。

〈学校経営方針〉

- ・発達支援教育の理念に立ち、一人一人に目をかけ、程よく手をかけ確かな学力を身につける教育
- ・「ひと・もの・こと」と進んで関わる教育を推進

(意見・質問)

守屋(千) 重点目標を◎で表記されているが、それと別に河川のある項目も。意味を知りたい。

中村校長 重点目標の中でも最重要と位置付けている項目

守屋(千) 発達支援教育という言葉が初めて見られる。意味は？

中村校長 発達段階に応じた児童・生徒の指導を日々実施することで、成長を促し、課題を未然に防止したい。

山下校長 発達支援学級の支援は、一人一人のニーズに対応するのが定石。その手法をすべての生徒に対して実施する。

6. 連絡事項(新教頭)

- ・いじめ防止に関する学校での対策に関する情報提供
- ・夢育やらまいか CS 加算分の資金使途(9 万円)は、飲み物、謝金、メダルや参加賞、活動交通費等
- ・R5 年度の年間行事予定(現状)の説明 (両教頭)

小学校 5/1 探検ハイク 9/9 合同体育祭 11/25 150 周年記念かしのきシアター(於：水窪文化会館)

中学校 一覧表のとおりだが、生徒が計画・進行する行事を増やしたい

7. 連絡

(新教頭)

R5 運営合同協議会委員選任について、検討中

(平澤)

改めて、コーディネータの役割の説明。委員を辞任する方も、子供が小中学校にいたり、地域に住み続けるでしょうから、学校運営方針に沿った活動のアイデアなどを思いついたら声をかけてほしい。